

対象国の条件: INTOSAI加盟国で英語を主要言語とするINTOSAI地域機構加盟国

研修コース番号: J1804419

案件番号: 1884503

主分野課題: ガバナンス/行政基盤

副分野課題:

使用言語: 英語

案件概要

公共工事に対する会計検査においては、単に会計処理のみを検査するのではなく、設計、積算、施工及びその後の利活用まで検査することが大切である。本研修では、我が国の会計検査院の経験・知見を体系的に提供することにより、参加国最高会計検査機関調査官の公共工事に対する検査能力の向上を図り、ひいては参加国の更なる発展のために必要不可欠であるインフラ整備の改善に資することを目的としている。

目標/成果	対象組織/人材
<p>【案件目標】 公共工事に対する会計検査について、必要な着眼点や検査手法・技法等を習得し、自国の会計検査の手法・技法に関する改善策を提案する。</p> <p>【成果】</p> <p>①自国の公共工事の概要及びそれに対する検査の実施状況・課題を把握し、説明できる。</p> <p>②日本の会計検査制度、日本の公共工事の歴史的背景、会計検査における技術的・工学的観点及び公共工事に関する会計検査の手法・技法について説明できる。</p> <p>③自国の公共工事に対する検査手法・技法に関する改善策をまとめた、サジェスション・ペーパーを作成できる。</p>	<p>【対象組織】 最高会計検査機関</p> <p>【対象人材】</p> <p>1. 職位: 最高会計検査機関の調査官 2. 職務経験: 会計検査に関する5年以上の実務経験を有する者 3. その他: 十分な英語力を有する者</p>

内 容			2018/6/27～2018/7/21	
<p>【事前活動】 インセプションレポートの作成</p> <p>【本邦活動】 1. インセプションレポート発表</p>	本邦研修期間			
<p>2. 講義・実習: 日本の会計検査院の概要、公共工事検査実施体制、公共工事検査の歴史、日本の工事をとりまく背景事情、優良事例案件等の講義、構造物モデルを使った工事検査の実習</p> <p>3. 視察: 建設工事現場等</p>	担当課題部	産業開発・公共政策部		
<p>4: サジェスションペーパーの作成・発表</p>	所管国内機関	JICA東京 (産業公共)		
		関係省庁	会計検査院	
		実施年度	2017～2019	

主要協力機関	会計検査院
---------------	-------

特記事項及びホームページ	<会計検査院HP> http://www.jbaudit.go.jp/
---------------------	--